

2008年1月1日～2019年9月30日の間に
当院においてIgG4産生辺縁帯リンパ腫の診療を受けられた方へ
—「IgG4産生辺縁帯リンパ腫の治療成績に関する後方視的解析」へご協力のお願い—

研究代表機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学病院

研究代表機関長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究科長 那須 保友
岡山大学病院
病院長 金澤 右

研究代表責任者 岡山大学病院 血液・腫瘍内科
助教 浅田 騰

当院の研究担当者 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
眼科医長 大島 浩一

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

辺縁帯リンパ腫は、高齢者に好発する悪性リンパ腫であり、症状が出た場合、手術、放射線照射や化学療法が行われます。近年、辺縁帯リンパ腫の中にIgG4というタンパク質を産生するタイプが存在することが報告されてきておりますが、現在、このIgG4産生辺縁帯リンパ腫に対する確立された治療法はありません。今回、IgG4産生辺縁帯リンパ腫に対して行われた治療法と、その効果・副作用を評価・検討したいと考えております。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

本研究によって、今後のIgG4産生辺縁帯リンパ腫の治療戦略確立、ひいては当該患者様の予後の改善に繋がる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2008年1月1日～2019年9月30日の間に岡山大学病院および下記の協力研究機関でIgG4産生辺縁帯リンパ腫の診療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2020年3月31日

3) 研究方法

対象となる研究対象者に対し、研究者が診療情報をもとに、治療内容とその効果・副作用に関する分析を行います。

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、診療録から抽出した情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し使用しません。これらの過程において、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などの個人を直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

- ・岡山大学病院

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院血液・腫瘍内科内で厳重に保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保存期間終了後は電子情報をコンピューターから削除し、その他の情報はシュレッダーで裁断し廃棄します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧や提供を行いますので、お申し出ください。

また、本研究では、協力研究機関からの閲覧等の要請に対して、情報を提供することがあります。既存の倫理指針等に該当する場合は、同指針に確実に準拠することと、情報提供を受けた機関はその取扱いに最大限留意を行い、個人情報保護に努めます。

この研究の結果はあなたの個人情報が分からない形にして学会や論文で発表しますので、ご了承下さい。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年2月29日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様へ不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

【当院の問い合わせ先】

研究担当者

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
眼科医長 大島 浩一

【研究代表機関の問い合わせ先】

岡山大学病院 血液・腫瘍内科 助教 浅田 騰
平日(9時～17時) 086-235-7227

<研究組織>

研究代表機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学病院

研究代表責任者 岡山大学病院 血液・腫瘍内科 助教 浅田 騰

協力研究機関

国立病院機構岡山医療センター 眼科 医長 大島 浩一
岡山市立市民病院 副院長 今城 健二
国立病院機構岩国医療センター 血液内科 吉田 将平
三豊総合病院 眼科 部長 曾我部 由香